

# ベトサダニュース



NPO法人  
自立支援事業所ベトサダ  
〒001-0021  
札幌市北区北21条西2丁目  
1番3号  
TEL 011-716-5130  
FAX 011-708-7117  
<http://www.npo-bethesda.com>  
mail: office@npo-bethesda.com



## 代表より

**春よ来い、みんなに来い!!**



二月になり節分に恵方巻、バレンタインなど言っているうちに三月三日のひな祭りになる。世間一般の季節行事を一般的にできる事が、自立して行く中で大事な事の一つだと思ふ。ベトサダに何らかの事情で来る人たちは、そういうことをやりたくてもできない状態です。

故眞鍋前代表はバレンタインになると、バラチョコを買って来てベトサダ入居者や脱路上をしたなんもさサポートの入居者にチョコを配っていた。貰ったみんなは大喜びで受け取り、バレンタインを味わっていたことを思い出します。



またひな祭りにはピンク色のそばが載ったちらし寿司を食べ、諸般の事情で置いて来た妻や子供を思い出して、感無量で食べていた脱路上した入居者の姿も思い出します。脱路上をしたからこそ味わえる、季節行事の料理です。

その時々季節料理を楽しめる生活は、商業ベースに乗るだけではなく、一般的な家庭行事になっていく社会と融合し、噛みしめた味を忘れない社会の一員に戻る事が、私たちの行っている活動の大きな支えです。季節とともにみんなが楽しめる生活を目指しています。

代表 中塚忠康

## 事務局長より

立春も過ぎ本格的に春に向かい始動しています。北海道はまだまだ寒い日が続きませんが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

旧年中は多大なご支援を頂きまして有難うございます。また、北海道新聞に支援者様より投稿をして頂き、かなりのお問い合わせを頂き、ご寄贈、ご寄附を頂きました。認定NPOに向け前進したように思っています。本当に有難う御座います。

28年度事業に於きましては以前報告させて頂いたように前

## 施設長より

前回のベトサダニュースが12月号でしたので、ご支援頂いている皆さまにはもう2月に入ってしまいました。無事に新しい年を迎えさせて頂きました。御礼を申し上げます。

クリスマスには支援者の方から贈られたチキンやケーキが食卓を賑わし、新年には調理スタッフや腕を奮ったお雑煮が並び、入居者・スタッフ一同笑顔で新年を迎えることができました。大流行していると言われるインフルエンザに罹患する者もいなく、元気で自立に向けた就労に励んでいます。

1月も終わり頃頃の夜、ベトサダの玄関のベルが鳴りました。出てみるとヒョロとした男性が立っています。5年程前にお世話になっていました。話が聞かれました。相談したいことがありまして、「と」にかく外は寒いので事務所に入ってもらい話を聞きます。

前日に刑務所を出所したこと、

年度より利用者が減少しています。どのようにつけて行くべきなのかと考えています。先日関東の方で生活困窮者の特集が放送されたみたいですが、その中に北海道のホームレスの特集があったみたいですが、それによれば、目視出来る人数は減っているが、見えない生活困窮者の数は以前と変わらない。と伝えていたそうです。確かにそうだと思います。特に冬場は中々いる人が沢山いるので、どこにいますか分かります。事もあると思います。

2月3日にNHKで放送された「タローズアップ北海道」で再犯を減らすことの特集が放送されました。窃盗が一番再犯率が高いと云う事です。再犯を減らすために取り組まれている時からいろいろな取り組みとかが行っているようですが、そのプログラムを受講される人がかなり少ないみたいです。又、刑余者を積極的に雇用しているベト

作業報奨金は一晩で使い果たしてしまったりと、覚せい剤の使用で逮捕・服役したことがもうクソスリには手を出したくないこと、所持金が尽きて途方に暮れていたがとにかくベトサダに行くと話を聞いてもらいたかったこと、そんなことをゆっくりゆっくり話していただきました。

この真冬に外へ帰すわけにはいきません。入社手続きをして部屋へ案内し、暖かい布団で休んでもらいました。

翌日から、今後の身の振り方について深く面談をして行きます。本人は道内の地方都市で反社会的勢力の事務所に出入りしていた関係で、北海道を離れたという希望が有りました。しかし当然ながら所持金はゼロです。さて、どうするものか。

サダと連携させて頂いている建設会社も出ました。社長さんは本当に全国の刑務所に行き、面談を行い出所した後困らないよう雇用を行っていただきます。社員寮が有り、出所してお金が無いから、1日の日当の一部を渡していると言います。そして、札幌以外の刑務所を出所する人であれば、札幌まで来るチケットなどの手配とかも持っているみたいですが、しかし、当日になっても来ない人もいます。

包括的に色々な取り組みが行われていますが、最終的に本人の自覚が無ければ成り立たないと云う事になります。ベトサダは更生保護施設ではありませんが、軽犯罪であれば弁護士・警察を通じて入居依頼を受ける事も有ります。所持金が10円とか何円とか、支払えないとなる前に相談に来てくれれば万引き、無銭飲食等の再犯は減っていくと思います。【藤原】

数日後、彼から手紙が届きました。現在このように自立に向けて行動できているのも皆さんに助けて頂いたお陰です。山崎さん、4日間優しく接して頂いて有難うございました。二瓶さん、苦小牧までの車内で色々な内容の話を聞いて頂いて有難うございます。吉川さん、フェリーを予約して頂いて有難うございました。調理のスタッフの方、美味しい食事を有難うございました。このご恩を忘れずに更生の糧とします。ベトサダは『自立へ向けての支援を行っています。』【岡崎】

遠い関東の地で、彼が誘惑に負けず頑張ってくれるよう祈っています。【岡崎】



ベトサダスタッフによる朝回りにて



今冬の札幌は、ほんとに雪が多いです。ベトサダの除雪作業もフル活動です。雪に慣れていない地域から入社する方もいますので、階段も丁寧に除雪してあります。

「世の中が辛く、居心地が悪いけれど、鳥ではないので、飛んで行くことは出来ない」万葉集の中の歌なのですが、そう思っている人々が、現代では増えている気がします。

今いる場所ので、我慢して耐えることも大切かもしれませんが、生きる事を投げ出すくらい辛い時は、環境を思い切って変える事も必要な気がしています。疲れて歩み出せない時は、人を頼って甘えて、それからまた一歩踏み出してください。ベトサダを支援応援して下さる方々と一緒に、私たちスタッフも心から応援します。積もる雪も、やがては解けて草木の芽が出ます。必ず笑顔の日が訪れます。【佐藤】

入会金 無料・年会費 5,000円  
寄附 1,000円より承っております  
お一人様何口でもお受け致しております

◆年会費・寄附 送金先◆  
【ゆうちょ銀行】  
口座番号 02720-1-45798  
口座名義 特定非営利活動法人  
自立支援事業所 ベトサダ

みなさまの 会費・寄附は  
自立を目指す若者の  
生きる希望となります